

## 第25回 金型関連技術発表交流会 開催のご案内

(一社)日本金型工業会中部支部  
支部長 鈴木 政幸  
技術委員長 田中 幸好

秋涼の候 時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。日頃より中部支部事業にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第25回金型関連技術発表交流会」を中部支部技術委員会主催にて下記の通り開催いたします。

金型関連技術発表交流会は、金型の設計、製造等に関する最新の技術情報を金型製造企業の皆様に提供する場として、中部支部会員企業の協力の下、中部支部技術委員会が主要事業の一環として開催いたしております。本交流会を通じ、会員企業、金型製造企業、金型製造に関わる企業の皆様が積極的な技術交流に努め、既存技術の改善、新技術の開発等に結び付けることができる場としてご活用して戴きたく存じます。

また、技術発表終了後、参加聴講者並びに発表者、技術委員による情報交流会も行いますので、是非多くの方々にご参加いただき、交流を深めていただきたく存じます。

経営者の方々のみならず、ご担当者の方々の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

又、(一社)日本金型工業会会員以外の金型製造に係わるの方々の参加も可能でございますので、是非お誘いあわせの上ご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

<日 時> 平成25年11月 8日(金) 午後2時00分～

<会 場> アパホテル 名古屋錦10ビル 4階 旭の間

愛知県名古屋市中区錦3-15-30 地下鉄/東山線「栄駅」2番出口より徒歩約1分

<定 員> 50名

<参加費> ・技術発表会 無料

・交流会

(一社)日本金型工業会 会員企業 = 1名当たり2,000円、会員外企業 = 1名当たり3,000円

<申込方法> 裏面申込書を中部支部事務局にFAXにてご送付をお願い申し上げます。

返信先：(一社)日本金型工業会中部支部 事務局 FAX 052-937-9889

<申込締切> 定員に達し次第締め切らせていただきます。

参加申込を受け付けた方にはFAXにて受付票をご送付いたします。

### <プログラム>

PM2:00 主催者開会挨拶

2:05 「3Dプリンターで、ものづくりを革新する!

～ Additive Manufacturing を実現する EOSINT/FORMIGA のご紹介～」

(発表者：宮川 正 氏 / (株)NTTデータ・エン지니어リングシステム 営業本部 AMビジネスユニット  
発表終了後、質疑応答 (～2:55)

3:05 「ワイヤカット加速装置『ウルトラ水質改良君』PART

～さらなる加工速度アップと消耗品コストダウン 50%への道～」

(発表者：橋本 直幸 氏 / (株)橋本テクニカル工業 代表取締役  
発表終了後、質疑応答 (～4:15)

4:25 「次世代の金型づくりと切削技術の進化

～32歳の専務が体験した日本の製造業について～」

(発表者：若園 拓馬 氏 / 若園精機(株) 専務取締役 )

発表終了後、質疑応答 (～5:35)

5:40 聴講者に並びに発表者、技術委員による情報交流会 開催 (発表会会場後方)

6:50頃 情報交流会 終了

\*各発表講演の要旨、参加申込書、質問等記入欄は、裏ページをご参照ください。

\*質疑応答をスムーズに進めるために、事前に皆様からの質問等を募集します。発表者から当日に質問の答えをしていただけるよう進めております。どのようなことでも結構ですので、是非「参加申込書-質問等欄」にご記入ください。(都合上、当日すべての質問にお答えできない場合もありますので、お含みおきください。) 1/2

[発表講演内容要旨]

「 3Dプリンターで、ものづくりを革新する！

～ Additive Manufacturing を実現する EOSINT/FORMIGA のご紹介～ 」

( 発表者 : 宮川 正 氏 / (株)NTTデータインフラシステム 営業本部 AMビジネスユニット

ドイツEOS社製の粉末積層造形装置EOSINT/FORMIGAシリーズの国内総代理店として販売・サポートを行い、17年目になりました。最近の3Dプリンターブーム、メイカーズムーブメント、および欧米での最新情報を交えAM装置として実用化されつつあるEOSINTのご紹介を行います。

「 ワイヤカット加速装置 『ウルトラ水質改良君』PART

～さらなる加工速度アップと消耗品コストダウン 50%への道～ 」

( 発表者 : 橋本 直幸 氏 / (株)橋本テクニカル工業 代表取締役

- (1) 端面、アプローチ(助走)加工時の加工速度2~3倍の理由
- (2) 夜間無人運転時における断線半減の理由
- (3) ワイヤ線送り速度、最大90%ダウンの理由
- (4) イオン交換樹脂13カ月連続使用の理由(従来1~1.5カ月で交換)
- (5) ウルトラ水質改良君のメカニズム 最終レポート

「 次世代の金型づくりと切削技術の進化

～ 32歳の専務が体験した日本の製造業について～ 」

( 発表者 : 若園 拓馬 氏 / 若園精機(株) 専務取締役 )

若園精機は半世紀にかけて自動車部品向けアルミ鋳造用金型を製作してきました。中でもこの10年の若園精機の進化には大きな特徴があります。金型を製作する上で必要である「機械、ソフトウェア、切削工具」などは年々素晴らしい進化を進めています。この事により、より早く、より正確に製品を作り上げる事ができています。皆様もご存じだと思いますが、これは日本だけではないのです。最先端のアメリカやヨーロッパの技術力はもちろんですが、近年はASEAN+3などの近隣諸外国の成長も劇的であります。「負けない力」が今後の日本には絶対に必要となってきます。海外との協業と言えば響きはいいですが、日本人である僕は、日本での製造業の未来をよく考え、次の世代へ受け継いでいかなければならないと多くの経営者様と話すうちに実感してまいりました。ではどのように進化をするべきなのか。18人の若園精機が取り組んでいる内容を少しでも多くの方に知って頂き日本の製造業の生き残りをかけた新ビジネスプランを紹介します。

第25回 金型関連技術発表交流会 (H25.11.8) 参加申込書  
( 返信FAX 052-937-9889 )

参加者氏名	役職	部署	懇親会
			出・欠
			出・欠

会社名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

< 発表者への質問等 >

発表者名	質問等
発表者名	質問等
発表者名	質問等

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本発表交流会の事務に利用するとともに、聴講者リストを作成し、講師に手交します。